



さいごの春

セーラー服の女の子を描こう

夕日をバックに立つ女の子。正面少し下から見た構図です。
暖かみのあるオレンジの光の中で微笑んでいます。

Point



色数が少なくても、水の量の調整や「重ね塗り」で「濃い」「薄い」を表現することができる。



白い服は、カゲになる部分が濃くなるように薄く塗り重ねること立体的に見せることができる。

使用した道具

絵の具 シュミンケ 〈 214 クロミウムオレンジヒュー 475 ヘリオターコイズ

筆 細筆 中筆

ペン コピックマルチライナー 〈 ブラック (0.3mm) セピア (0.3mm)

紙 マルマン 〈 キャンソンヘリテージ 細目 / 230×310mm

髪を塗る

髪の色は、夕日の当たる部分、当たらない部分、照り返しが当たる部分でわかれています。塗っている部分がどこかを考えて塗りましょう。

1 前髪のカゲを塗る

475 ヘリオターコイズ

細筆



左眼のあたりから右側（画面左側）へかけて全体にカゲになるのでヘリオターコイズを薄めに塗っていく。



逆光でセンターが一番暗くなることを意識しながらヘリオターコイズを塗り重ねる。

カゲになる部分だが、後ろから夕日の光が当たり、透けて明るく見える



2 後ろ髪を塗る

214 クロミウムオレンジヒュー

細筆

後ろ髪の内側（前側）は、後ろからの光と照り返しがあるのでクロミウムオレンジヒューを塗る。

3 前髪を塗る

475 ヘリオターコイズ

細筆



前髪でも、外側は明るくなるように、ヘリオターコイズを薄く塗る。



最初から濃くしないで、薄く塗っていくのが、コツ。

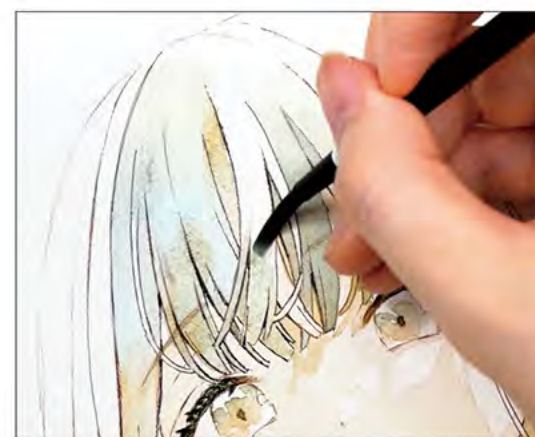
4 前髪の先端を塗る

214 クロミウムオレンジヒュー

475 ヘリオターコイズ

細筆

先端は暗くしたいので、クロミウムオレンジヒューを少し加えたヘリオターコイズを塗る。

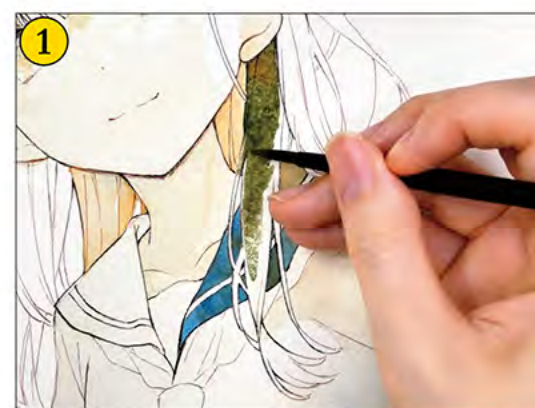


5 左肩の髪を塗る

214 クロミウムオレンジヒュー

475 ヘリオターコイズ

細筆



耳から下は黒に近くなる。ヘリオターコイズにクロミウムオレンジヒューを混ぜ、色を暗くして塗る。



カゲ側、後ろからの光、照り返しによって表情のあるグラデーションになる

左肩に乗っている髪は、角度によって色が変わるので、2色を塗り分けながら、境界をなじませていく。



6 右肩の髪を塗る

214 クロミウムオレンジヒュー

細筆

右肩にある髪の内側は、照り返しの影響があるので明るい色のクロミウムオレンジヒューで塗る。

全体の塗り進め方

髪の手もと、服、髪飾りなど各パーツのコントラストを明確にしながら、複数の色を使って塗りましょう。

1 線画、肌の下塗り



大まかな線画はセピアのミリペンで描きます。髪の編み込みは複雑なので、大まかな毛束や、髪が重なっている部分をブラックのミリペンで描きわけましょう。ハイライトを残して、肌を下塗りします。

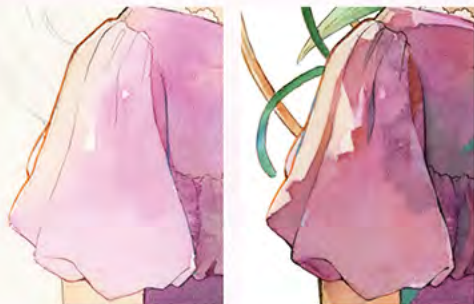
2 髪と服の下塗り



紙の上で複数の色をなじませるようにして、髪と服の下塗りを行います。左上から光が当たっている想定で、えんぴつでハイライトの位置を先に決めてから塗ると、きれいに塗りわけることができます。

「重ね塗り」で深みのある色合いに

重ね塗りをくり返すことで、奥行きのある色合いを表現できます。カゲと明るいところの差をつけながら丁寧に塗るのがポイントです。水彩紙によっては、下の色が溶けて上から塗った色と混ざってしまうため注意しましょう (P19)。



3 髪と服の下塗り、瞳の塗り



髪と服を重ね塗りして、複雑な色合いをつくります。ほほから耳、首、肩にかけて濃いカゲを入れて、逆光（人物の背後から手前にさす光）になっている様子を表現しましょう。

4 小物と背景の下塗り



背景の線画をセピアのミリペンで描き込みます。髪飾りには鮮やかな色（ミントグリーン）を使うと、顔まわりが華やかに。黒いリボンや背景の黄色い花などは、濃淡でメリハリをつけましょう。

5 小物と背景の塗り

髪飾りや服のリボンは濃い色（黒）で塗って、全体の印象を引きしめます。背景の装飾は、金属のような光沢感をイメージしながら細いハイライトを残して塗りましょう。葉や花も重ね塗りで深みを出し、しっとりした雰囲気仕上げてあげます。

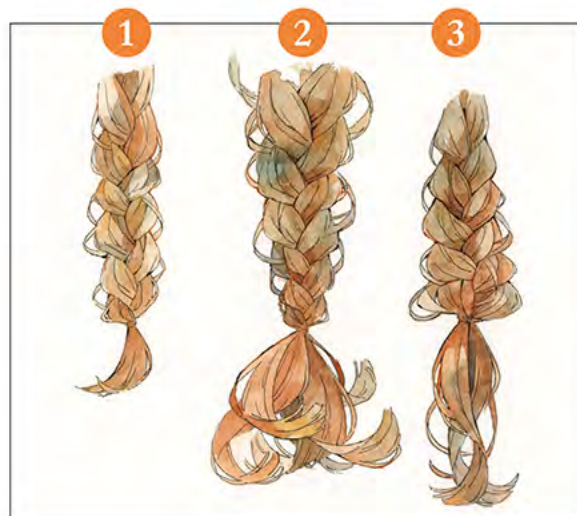


三つ編みの描き方

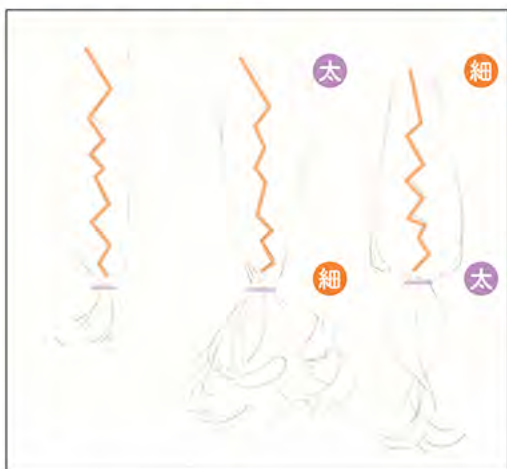
三つ編みは、3つの毛束を順番に重ねて編んでいることをイメージしながら描きましょう。編み目や長さなどで、アレンジもいろいろ楽しめます。

毛束の形状でアレンジする

三つ編みは、結び目より上の編み目部分の形と、結び目より下の毛束の形によって印象を変えることができます。編み目部分は、【①上側（編みはじめ）から下側（編みおわり）までまっすぐにしたもの】【②上側が下側より太いもの】【③上側が下側より細いもの】の3パターンがあります。毛束部分は、長さを変えたり、毛束のふくらみ具合（ボリューム感）を変えたりしてアレンジ可能です。



1 アタリを描く



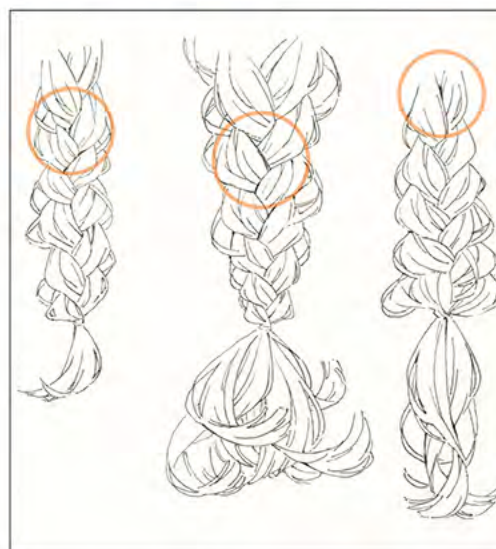
編み目のアタリは、ジグザグ線で描きます。ジグザグの形はランダムに描くと、ゆるく、ふわっとした雰囲気が出やすいです。また、編み目は結び目に近づくほど詰まるので、上側はジグザグを大きく、下側は小さく描きましょう。

2 下絵を描く



3つに分けた毛束が、上からつながっていくイメージで描いていきます。毛束から引っ張り出したような毛も描き足しましょう。

3 線画を描く



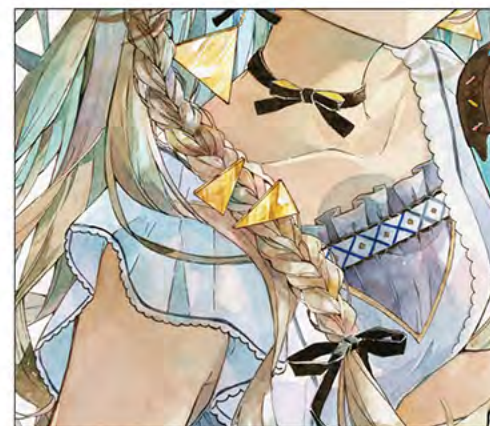
編み目が詰まっているところや、毛束が重なっているところは、ほかの線よりも濃く描くと線画にメリハリが出ます。

4 着彩する



影になっている部分は濃く塗って立体感を出します。毛束によって色を変えたり、線画を色トレス（P84）をしたりして、完成度を高めます。

三つ編みのアレンジ



三つ編みの途中や結び目にアクセサリをつけてもかわいく仕上がります。



影になっている部分は、別の色を使って塗るのもおすすめです。

瞳を塗る

目は周辺からはじめて、だんだん瞳の中心付近へ向かって描いていくのがコツです。
見ているものが反射していることを意識して描きます。

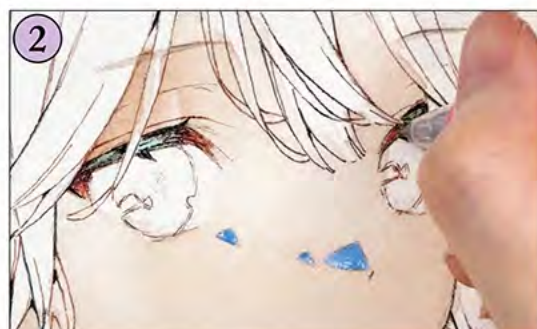
1 アイラインを塗り、まつげを描く

475 ヘリオターコイズ 653 トランスベアレントシェナ 0.3 ブラック 0.5 ピンク

細筆 ミリペン
ボールペン



瞳の前に、まずアイラインを細筆で2色で塗る。中央はヘリオターコイズ、左右にはトランスベアレントシェナを使う。

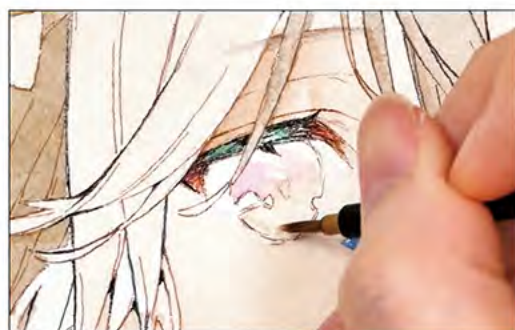


乾いたらまつげを黒のミリペンで描き、両サイドにピンクのボールペンでアクセントを加える。

2 黒目のベースカラーを塗る

367 パープルマゼンタ 214 クロミウムオレンジヒュー

細筆

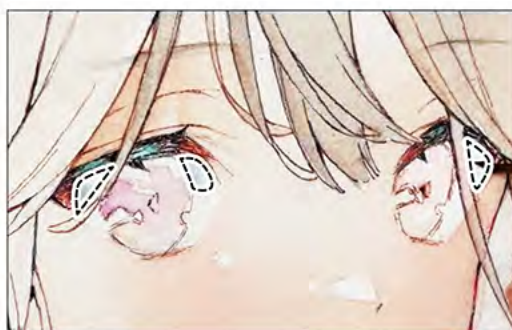


パープルマゼンタ（上側）とクロミウムオレンジヒュー（下側）で瞳（黒目部分）を塗る。白い部分を少し残しながら描く。

3 白目の陰を塗る

475 ヘリオターコイズ

細筆

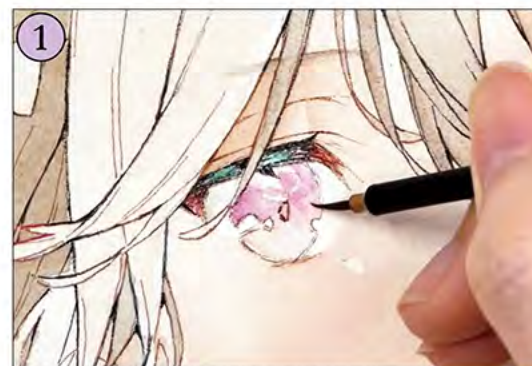


瞳の外側（白目部分）の上部に、ヘリオターコイズでうっすらとカゲを塗る。

4 黒目を塗り重ねる

367 パープルマゼンタ 457 ヘリオターコイズ

細筆



黒目にパープルマゼンタを塗り重ねる。



中心近く（瞳孔近く）は、パープルマゼンタとヘリオターコイズをなじませながら塗り重ねる。

5 瞳の中心部を塗り重ねる

0.3 ブラック 367 パープルマゼンタ

ミリペン 細筆



黒目の中心（瞳孔）を黒のミリペンで塗る。



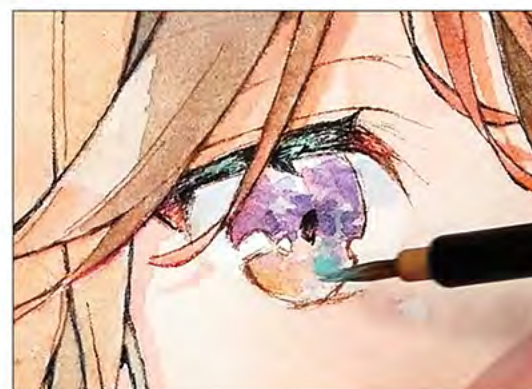
黒目全体にパープルマゼンタを塗り重ねる。

塗りつぶさないのが輝く瞳のコツ！

6 光を塗る

092 ミントグリーン 214 クロミウムオレンジヒュー

細筆



黒目下側あたりを、ミントグリーンとクロミウムオレンジヒューで塗る。